

平成30年度 特定非営利活動に係る事業計画書

事業実施の方針

◆里山保全部門

* 管理場所グループ

根戸城址を中心とする里山、田畑、水辺とその環境は今まさに貴重な存在になっている。この環境を活用、保全し後世につなげていくことを目的とする。

根戸城址 周辺道路の清掃、場内整備。枯れ木、枯れ枝の処理。下草刈り。

間伐。森の劇場整備。隣接地への協力。

ミカン山 除草。施肥。防虫。剪定。収穫。植樹。

ハス田 畦及び水中の除草。間引き。施肥。切り花募金。枯れ茎の除去

田んぼ 水管理。機器の点検。雑草の除去。耕うん。

その他 他部門との連携

* 個別活動グループ

・里山農教室

有機生態系農業を学び研究し実践する場として開講する。また、受講生のなかから、有機生態系農業の母胎たる里山環境の保全活動の担い手を育成することを目指す。

3年生以上の受講者は担当作物を持ち、作物講師を勤めることにより、主体的に里山農教室を担う構成員となることを目指す。

・特別コース

年間10回の会合を開き、遠藤理事長の指導のもと、有機栽培を実践し学習する。

各自約10㎡の圃場の栽培計画と課題を設定し、年末に結果報告し、評価、考察する。

6月には千葉県山武市の「さんぶ野菜ネットワーク」のバス見学会を開催の予定である。

・ハーブ部会

2017年とほぼ同様の作業を行う予定である。今年度は、大蒜畑には多量の雑草が生えるため、植付時にマルチシートをする。さらに紅い萼片を付けるアオイ科・フヨウ属のローゼルを育てる予定である。

・養蜂部会

根戸城址で多くの巣箱を維持・管理し、会員に蜂蜜・蜜蝋クリームを潤沢に供給するとともに、部会員が日本ミツバチ飼育の基礎技術を習得することを目指す。

・野菜ソムリエ部会

部員が集まらないため野菜ソムリエ部会としての活動は停止する。

野菜の知識や野菜のおいしい食べ方（調理法）をトラスト部員に広めるためにソムリエニュースの投稿は出来るだけたくさん行う。

・竹教室部会

竹教室部会の第三期生は2名しか応募がなく、第二期生の3名に残ってもらい、5名でのスタートとなった。4月26日に第一回目の教室をおこなった。

◆遊休農地活用部門

* 遊休農地対応グループ

・船戸圃場、三角田圃、宮前沼圃場ではひまわりと菜の花を栽培し、手賀沼周辺の景観、自然環境および農地を保全する活動を行う。

・公開イベントは船戸圃場で7月に「ひまわり迷路とクイズに挑戦」3月に「菜の花畑散策と頭の体操」を行う。

・栽培をしたひまわりから種子を取り、搾油をしてひまわり油を得る。

・船戸圃場、三角田圃、宮前沼圃場の景観作物栽培は我孫子市の「手賀沼沿い農地活用補助金制度」の申請を行

い実施する。・船戸圃場、三角田圃、宮前沼圃場では景観作物を栽培して、農地を保全すると共に手賀沼周辺の景観と環境を守る活動を行う。

- ・宮前田圃では引き続き米を作り、遊休農地活用活動に参加した人々に現物支給を行う。

新規就農者支援グループ

- ・新規就農希望者が現れた場合は、トラストで研修を行ない、市と協力して農業者として自立できるよう援助する。

◆事務局部門

事務局グループ

- ・各事業部門が存分に活動できるようバックアップする。
- ・地域住民・地域諸団体との連携を強め、手賀沼トラストの活動をいっそう理解してもらい、遊農チームへの参加・イベントへの参加などを呼びかける。
- ・トラスト正会員、協力会員、メルマガ会員の募集を積極的におこなう。
- ・託された農地で、米をつくり、景観作物を栽培し、地域の方がたの信頼を勝ち取る。
- ・遊農チーム（GMT65）と現物支給制を拡充・維持し、会員みずからが作ったものを消費することがそのまま里山保全につながる体制の確立を目指す。
- ・トラクターの公道走行時の保険など、必要な保険への加入をすすめ、安全管理、リスク管理に努める。
- ・農業機械の実習・講習をとおして、機械を安全に使い、効率的に作業ができるよう努める。
- ・本年度は創立20周年にあたるため、以下の記念事業を行う。
 1. 田植え・ヒマワリ迷路・案山子作り・案山子祭り・稲刈り・そば祭り・餅つき大会・菜の花イベントを20周年記念イベントとして盛大に行う。
 2. 総会時に三遊亭金太郎師匠の落語会を20周年記念イベントとして開催する。
 3. 2月に遠藤理事長の記念講演会を行う。
 4. 20周年記念誌を発行する。

交流グループ

- ・会員相互並びに一般市民との交流の場として、また創立20周年記念イベントとして、早苗饗（さなぶり）、案山子祭り、そば祭り、餅つき大会などを実施する。
- ・通常総会で創立20周年記念イベントとして落語会を行う。
- ・会員同士、あるいは他団体、行政、事業者と自然環境や農について学び、情報の共有化を図る。
- ・市民のチカラまつり、消費生活展への参加や、創立20周年記念イベントとして遠藤理事長の記念講演を開催する。